

臨床検査センター 担当理事就任のごあいさつ



島 秀行

この度、長崎孝太郎会長の執行部の下、検査センターを担当することになりました島秀行と申します。中区大手町で島外科内科を開業しております。若輩者ではございますが、今後とも宜しく願い申し上げます。

本年度の主な活動と致しまして、まず臨床検査部門では、精度管理のさらなる向上および強化、各種検査機器の更新、所内検査項目の見直し、学術活動の充実に努めます。また、タンデムマス法を用いた新生児マス・スクリーニング検査の稼働や液状細胞診検査の導入に向けて準備を進めてまいります。

次に顧客サービス部門としては、会員の皆様からの問い合わせ対応のさらなる充実に図り、内容のデータベースと各種学術ツールの整備を行います。また、昨年バージョンアップしました WOLF（診療支援ツール）の導入促進にも努めます。

そして健診部門では、会員からの受診者を紹介していただくドックの他に、全国保険協会による生活習慣病予防検診、広島市職員共済組合等の企業検診、広島県医師国民健康保険組合による人間ドックを実施し、事業所検診や特定健診、地域保健活動を実施します。

また、広島県で検討する「IT 活用による地域医療連携」へ参画・推進するための会内システム構築や環境整備を行います。

今後とも会員の皆様に信頼される検査センターを目指して職務を全うしたいと考えております。引き続きご支援のほど宜しく願い申し上げます、ごあいさつに代えさせていただきます。